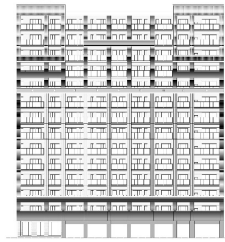


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)モントーレ西戸崎 新築工事	階数	地上14F	
建設地	福岡市東区西戸崎1丁目73番18、73番19、73番20	構造	RC造	
用途地域	法第22条区域、福岡市建築基準法施行条例第6条の2区域	平均居住人員	312 人	
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年4月22日	
敷地面積	3,461 m ²	作成者	渡邊 浩之	
建築面積	867 m ²	確認日	2024年4月23日	
延床面積	9,021 m ²	確認者	一色 美昭	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 環境効率 BEE = 1.3	標準計算 30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★ ① 参照値 100% ② 建築物の取組み 77% ③ 上記+②以外の 77% ④ 上記+ 77% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q のスコア = 2.9		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.4	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.8
LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.4		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.2	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.6	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 省エネルギーや耐久性を考慮して、地球温暖化、ヒートアイランド現象の緩和に努めています。		その他 特になし
Q1 室内環境 住戸開口部は複層ガラスを使用し、建物外周面には断熱材を施しました。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い材料や、節水機器を使用し、建物の長寿命化、水資源の保護に努めています。	Q3 室外環境(敷地内) アプローチ周りに植栽を設け、建物の配置や形態を考慮しました。
LR1 エネルギー 設備士打てむの効率化に配慮するとともに、各住戸採光と通風を確保するように配慮しました。	LR2 資源・マテリアル 節水機器などの利用により、節水を図っています。	LR3 敷地外環境 省エネ設備を採用するなど、CO₂の抑制を図りました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される